



バージョン 1.0.30 リリースノート

Trinnov App 4.1.6 以降とご使用下さい。

新機能

- サブウーファーが含まれるスピーカーセットで、SETUP > Configuration > SPEAKERS > Expert Mode > Routing [Edit] の Subs の欄に [+], [-] ボタンが追加されました。
- ユニットが自動的に Internal Clock に戻ると、警告通知がポップアップ表示されます。その後、時計アイコンが強調表示されたままになります。

注意：外部クロックが必要な場合は、外部クロックが存在する状態でクロックパネルのボタンをクリックしてクロックを設定してください。
- サブウーファーが含まれるスピーカーセットで、SETUP > Configuration > SPEAKERS に [+], [-] ボタンが追加されました。
- Target Curve, EQ, EQ FIR, Limiter curve のグラフの右側に 1 セット (または 2 セット) の [+], [-] ボタンが表示されます。これらのボタンを使用すると、相対的に 0.5 dB ずつ増加または減少できます。
- La Remote の Layer を編集する場合に、以前の名前が入力に使用できるようになりました。
- La Remote の設定で、View のラベルが中央に表示されるようになりました。
- La Remote の設定で、ボタンのラベルを編集できるようになりました。

ENHANCEMENTS

- Expert モードで、レベルのキャリブレーション時に、スライダーでピンクノイズを発生させられるようになりました。現在、2つの別々のエリアに分かれています。

Bug fixes

- dBCスケール時にも ボリュームコントロールの周りのライトが増減するようになりました。
- 192kHzのクロックが入ると (まだサポートされていません) オーディオバーストが発生します。一部のハードウェアでは、DAWセッションを終了するとこのサンプルレートがデフォルトになっている製品がありますので、注意してください。
- リモートで Bypass や Dim をドラッグ&ドロップすると、ステータスが反転する。
- EQの右中央をクリックすると サイドの折りたたみ バーが動作する。
- レベルキャリブレーションで、Start と Noise ボタンが正しく表示されないことがあった。
- レベルキャリブレーションで、Autoモードでもマニュアルでピンクノイズが発生できた。
- アダプティブ リミッターの設定を変更し、Apply をクリックすると Computing が終了しない。
- デバイスの残量がなくなると、Preset が破損する。
- デバイスの残量がなくなると、ネットワークの問題が起こった。